

# 令和5年度 事業計画

社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化しており、その変化を捉え、複雑化する福祉ニーズに対応する為、社会福祉法人は中長期的な視点を持ち経営の持続性を図り、地域共生社会構築の中心的役割を果たさなければなりません。

今後、高齢者の急増から現役世代の急減へと局面が変化していく中で、令和6年度は2040年を見据えた介護保険制度の見直しがあります。今後も、取り巻く環境の変化の中で、地域の特性に応じた介護サービス需要を見据えながら中長期的な計画を進めて参ります。自然災害や感染症対策に対応できるBCP（業務継続計画）の深化や科学的介護の推進、地域との連携など引き続き継続していきます。

介護現場に於いては、介護ロボット・ICTの活用で業務改善や生産性向上を図り、人材確保や地域のニーズに応じたサービス等の基盤整備を進めて参ります。その他、地域包括ケアシステムの推進に尽力し介護保険制度の目標でもある高齢者の自己決定に基づき、希望する所で安心して生活できるように専門職として支援を引き続き行っています。

## 令和5年度 法人予算書

収入名	金額	支出名	金額
介護保険事業収入	660,798,000	人件費	573,632,000
保育事業収入	154,800,000	事業費支出	95,228,000
障害福祉サービス事業等収入	1,400,000	事務費支出	92,725,000
経常経費寄付金収入	613,000	その他の支出	2,830,000
その他の収入	3,080,000	施設整備等支出	22,540,000
その他の活動収入	0	その他の活動支出	6,723,000
積立資産取崩収入	10,600,000	予備費	38,813,000
サービス区部間繰入金収入	1,200,000	当期資金収支差額	0
収入合計	832,491,000	支出合計	832,491,000

## 具体的行動目標

1 上質なサービスの提供	小集団介護の実施、接遇マナー向上し信頼関係の構築、ICT活用推進
2 経営基盤の強化	業務の効率化、コスト削減、5S活動・5T活動推進
3 地域との関わり	地域への広報活動、受け入れ態勢の強化。
4 職員満足度向上	風通しの良い職場環境、オンライン研修、有給取得推進



## 各事業所の事業目標

事業所	事業目標(抜粋)
特別養護老人ホーム	利用者様・家族様の意向に沿ったケアの実践
短期入所生活介護事業所	利用者様と家族様の意向に沿ったサービスを実現する。
通所介護事業所	愛ある KAIGO～全ての人の中心に I を～
グループホーム	利用者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、健康でその人らしい生活を支援する。
訪問介護事業所	根拠に基づいた利用者様の介護支援
居宅介護事業所	未来創造する利用者様の介護支援
居宅介護支援事業所	真心の支援でご利用者様の幸福を追求する。
地域包括支援センター	安定した包括業務の実施と住民サービスの提供ができるセンターを目指す。
北部認知症初期集中チーム	認知症の方が住み慣れた地域で自分らしく希望をもって日常生活を過ごすことができる地域づくりに取り組みます。
保育園	一人ひとりの保育力の向上

## 特別養護老人ホーム行事計画

4月	お花見、手作りおやつ	10月	長寿を祝う会、ハロウィンパーティー、外出(買い物)
5月	外出(買い物)、喫茶	11月	地域中学校交流会、手作りおやつ
6月	地域中学校体育祭交流会、脳トレ	12月	餅つき大会・合同クリスマス会
7月	七夕会、夏祭り、クリームソーダ作り	1月	初詣、書き初め
8月	かき氷、スイカ割り	2月	節分豆まき、バレンタインチョコ作り
9月	彼岸法要、鈴鹿ブロック交流会、介護フェスタ	3月	彼岸法要、保育園児お別れ会

